

青森県の商品づくり

4

「農商工連携開発商品」

県では、県産食材を生かした新商品開発を支援しています。
 今回は、農商工連携や事業者間の連携の促進、商品開発等を支援する「食産業づくり相談窓口」の活動と新商品の一部を紹介しましょう。



食産業づくり相談窓口

県では、生産者や食品製造業者、流通・販売業者等の交流の場として、「農商工コラボ・マーケット」や「農商工マッチング交流会」を開催するなど、農商工連携による商品開発を支援しています。

今年度から、あおもり食品産業振興チームと各県民局地域農林水産部に設置した「食産業づくり相談窓口」では、専門の職員が農林漁業者や食品製造業者などのみなさんから寄せられる「食」の相談に迅速、丁寧に対応しています。これまでの活動により、新たな農商工連携や商品づくりが県内各地で行われています。

農商工連携による商品開発事例① 「八甲田牛ジャージャーキー」

八甲田山麓の豊かな大自然で牧草を食べながらのびのびと健康に育ったあおもり短角牛「八甲田牛」がビーフジャーキーになって新登場。食肉卸業者と水産加工業者が連携して、赤身肉がおいしい八甲田牛を丁寧に加工しました。肉自体にうま味がぎゅっしり詰まっているので、噛めば噛むほどおいしさが広がる逸品です。



農商工連携による商品開発事例② 「ヒメマスの塩焼き」

十和田湖でヒメマスを養殖している十和田湖増殖漁業協同組合と八戸市の水産加工業者が連携して、十和田湖産ヒメマスを使った新商品が誕生しました。特製オーブンで焼き上げたレトルト食品で、十和田湖の新しいお土産としても期待されています。



農商工連携食産業づくりの相談はこちらへ [あおもり食産業](#) [検索](#)

あおもり食品産業振興チーム ☎017-734-9456

総合販売戦略課 ☎017-734-9573

「県政・わたしの提案」～提案にあたってのお願い～

お寄せいただいた提案に対しては、現在の取組状況や今後の方針などについて回答します。回答には、多少時間がかかる場合があります。

また、必要記載事項が不備の場合や、県政に関わりのない内容の場合など、回答しかねる場合がありますので、ご了承ください。

提案の際は、住所・氏名・電話番号（インターネットで提案を送る場合はメールアドレスも）を必ず記載してください。これらの個人情報については、提案者への提案内容の確認のための連絡や、提案に対する回答のために利用します。

提案と県の回答は、内容を要約し、個人が特定されないようにしたうえで、ホームページ上に掲載しています。（年代・性別・居住市町村名は掲載されません。）

※「県政・わたしの提案」の募集については、5ページをご覧ください。

広報広聴課
☎017-734-9138

のりしろ

ここで折ってください

切り取り>

※印は必ずご記入ください。

お名前(※)		電話番号(※)				

ご住所(※) 〒						

性別	男	・	女	年齢	歳	ご職業

ご提案内容(※)						

ここで折ってください
のりしろ

切り取り>

ここで折ってください
のりしろ